

令和6年10月

大阪市医学会  
会長 鶴田大輔

大阪市医学会第546回例会を下記のとおり開催致しますので、お繰り合せの上御来聴下さるようご案内申し上げます。

## 記

日 時： 令和6年11月21日（木）午後1時30分～（予定）

場 所： 大阪公立大学大学院医学研究科 学舎4F 大講義室

当番教室： 大阪公立大学大学院医学研究科  
病態生理学  
神経生理学

### 【普通演題：注意事項】

- 普通講演の発表は1題15分以内  
(13分以内が発表で2分が質疑応答の時間とします)  
(講演時間終了1分前 ベル1回、終了時13分 ベル2回鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 討論は2分以内、発言者は所属と姓名を告げ、座長の許可を得て下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

### 【学位論文審査会：注意事項】

- 審査時間は1人25分です。  
(10分以内が発表で、約15分が質疑応答の時間とします)  
(発表時間開始8分後および10分後にベルが鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 審査開始時刻の20分前には発表会場の受付にお越し下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

## 第 546 回 大阪市医学会例会プログラム

### ○普通演題

#### 1. 13時30分～

##### Distinct Responsiveness to Rifaximin in Patients with Hepatic Encephalopathy Depends on Functional Gut Microbial Species

Rifaximin治療効果に基づく肝性脳症原因菌の同定とメカニズムの解明

武藤 芳美・神谷 知憲	(大阪公立大学大学院医学研究科・病態生理学)
藤井 英樹	(大阪公立大学大学院医学研究科・肝胆膵病態内科学)
森 宙史・豊田 敦	(国立遺伝学研究所)
佐藤 郁也	(あすか製薬ホールディングス株式会社)
小西 雄介	(大阪大学・微生物研究所)
平山 明由	(慶應義塾大学・先端生命科学研究所)
原 英二	(大阪大学・微生物研究所)
福田 真嗣	(慶應義塾大学・先端生命科学研究所)
河田 則文	(大阪公立大学大学院医学研究科・肝胆膵病態内科学)
大谷 直子	(大阪公立大学大学院医学研究科・病態生理学)

### 学位論文審査会

#### 1. 13時50分～

##### Regular Exercise Suppresses Steatosis-associated Liver Cancer Development by Degrading E2F1 and c-Myc via Circadian Gene Upregulation

規則的な運動は時計遺伝子の増加を介した E2F1 と c-Myc の分解により脂肪肝関連肝がんを抑制する

ヴー トゥオン フエン  
Vu Thuong Huyen (大学院医学研究科・病態生理学\*\*)

【主査：大谷 直子 副査：徳永 文徳・水関 健司】

#### 2. 14時15分～

##### Tuberculosis Risk in Patients with Crohn's Disease on Biologics: A Retrospective Analysis of the Japanese Medical Claims Database

生物学的製剤投与中のクローン病患者における結核発症リスク：日本の診療データベースを用いた後方視的研究

ふじもと こうじ  
藤本 晃士 (大学院医学研究科・消化器内科学\*)

【主査：藤原 靖弘 副査：掛屋 弘・橋本 求】

#### 3. 14時40分～

##### Postmenopausal Shrinkage of Uterine Myomas: A Retrospective Study of 97 Cases Monitored Annually for 10 Years

子宮筋腫の閉経後自然縮小に関する研究：10年間各年計測した97例の後方視的検討から

おおうえ けんた  
大上 健太 (大学院医学研究科・女性病態医学\*)

【主査：角 俊幸 副査：寺井 秀富・鈴木 周五】

#### 4. 15時05分～

##### Fluorescein Angiography for Monitoring Neural Blood Flow in Chronic Nerve Compression Neuropathy: Experimental Animal Models and Preliminary Clinical Observations

フルオレセイン血管造影法を用いた慢性絞扼性末梢神経障害の血流モニタリング：動物モデルと予備臨床研究

さいとう こうすけ  
斉藤 公亮 (大学院医学研究科・整形外科\*)

【主査：寺井 秀富 副査：元村 尚嗣・後藤 剛夫】

5. 15時30分～

Potential Usefulness of Lifetime Globotriaosylsphingosine Exposure at Diagnosis and Baseline Modified Disease Severity Score in Early-diagnosed Patients with Fabry Disease

早期診断されたファブリー病患者における診断時の Globotriaosylsphingosine の累積曝露量と改定症状評価スコアの検討

ほった じゅんこ  
堀田 純子

(大学院医学研究科・発達小児医学\*)

【主査：濱崎 考史 副査：繪本 正憲・福田 大受】

6. 16時00分～

Changes in FeNO, d-ROMs, and BH<sub>4</sub> by Intravenous L-arginine in Children and Its Putative Role in Asthma Treatment

小児に対する L-アルギニン経静脈投与による FeNO、d-ROMs、BH<sub>4</sub> の変化と新規喘息治療としての可能性

やまもと なほ  
山本 菜穂

(大学院医学研究科・発達小児医学\*)

【主査：濱崎 考史 副査：角南 貴司子・橘 大介】

7. 16時25分～

Non-thermal Atmospheric Pressure Gas Discharge Plasma Enhances Tendon- to-bone Junction Repair in a Rabbit Model

低温大気圧プラズマの照射は腱板修復を向上する：家兎モデルでの検証

なかざわ かつまさ  
中澤 克優

(大学院医学研究科・整形外科学\*)

【主査：寺井 秀富 副査：近藤 誠・角南 貴司子】

学位論文審査会 (11/18 開催)

1. 13時00分～ 学舎18階 会議室

Transcatheter Arterial Chemoembolization for Treatment-naïve Hepatocellular Carcinoma has Different Treatment Effects Depending on Central or Peripheral Tumor Location

腫瘍位置ごとの初発肝細胞癌に対する TACE の長期成績

あさの かずお  
浅野 数男

(大学院医学研究科・放射線診断学・IVR 学\*)

【主査：三木 幸雄 副査：藤原 靖弘・澁谷 景子】

学位論文審査会 (11/19 開催)

1. 9時00分～ 学舎18階 セミナー室

The Effectiveness of Pattern Scanning Laser Trabeculoplasty as an Additional Treatment for the Patients of Open-angle Glaucoma Receiving Full Ocular Hypotensive Medications

最大用量の点眼加療中の開放隅角緑内障患者に追加加療としてパターンレーザー線維柱帯形成術を施行した場合の有効性についての検討

うえの ようすけ  
上野 洋祐

(大学院医学研究科・視覚病態学)

【主査：本田 茂 副査：鶴田 大輔・吉川 貴仁】